

知的障害特別支援学校・知的障害特別支援学級における自立活動に関する研究

研究の背景

岡山県の知的障害教育における自立活動に関わる現状の把握

- 「第二次岡山県特別支援教育推進プラン」から
 - ・ 上記プランにおいて、知的障害のある児童生徒に対する自立活動の指導について、各特別支援学校で取り組み方に差がある等の課題があり、一層研究を進める必要があるとの提言がなされている。
- 岡山県の自立活動に関する先行研究から
 - ・ 特別支援学級において、実態把握や指導の進め方に困難さを感じている教師が多いとの調査結果が示されている。
- 学校支援及び学校訪問を通じた現状把握から
 - ・ 自立活動に関する学習指導案の記述に混乱が見られたり、校長から自立活動の指導における専門性の維持向上を推進していく必要があるとの声が聞かれたりした。
- 研修講座受講者のアンケートや協議における発言等から
 - ・ 経験年数にかかわらず自立活動の指導に関する教員の悩みや質問が数多く出された。また、自立活動に関する研修ニーズが高く、その研修講座の定員充足率も非常に高い。

研究の目的

岡山県の知的障害特別支援学校及び知的障害特別支援学級において喫緊の課題である自立活動の指導について、その個別の指導計画を適切に作成するための手順を、実態把握から評価までの過程に沿って明確にするとともに、それに基づく実践をまとめたハンドブックを作成し、知的障害のある児童生徒に対する自立活動の指導力向上に寄与する。

研究の成果

「自立活動ハンドブックー知的障害のある児童生徒の指導のためにー」の作成

【手順編】

- 1 自立活動について
- 2 自立活動の教育課程上の位置付け
- 3 自立活動の目標と内容、取扱い
- 4 自立活動における個別の指導計画の作成
- 5 自立活動の評価

【実践編】

- 1 特別支援学級実践例
 - ・ 小学校事例
 - ・ 中学校事例
- 2 特別支援学校実践例
 - ・ 小学部事例
 - ・ 高等部事例